

文部科学省後援

第7回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会 2021 募集要項 The 7th PDA High School Parliamentary Debate National Competition 2021

一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

1. 趣旨

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会(PDA)では、グローバルに活躍する人財育成の一手法として、英語での発信力、論理的思考力、幅広い知識・考え方、プレゼンテーション力、コミュニケーション力などの複数の力を効果的に訓練可能な即興型英語ディベートを推進しています。本大会では、即興型英語ディベートの普段の練習の成果を試し、全国の高校生と議論を交わすことで、さらなる成長・学習意欲を促すことを目的とします。授業での取り組み成果を発揮できるよう、形式は授業導入可能なフォーマットです。2022年度からの英語科新科目「論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」におけるディベート活動でも実施できる形態としています。

参照：文部科学省助成事業 <http://englishdebate.org/debate/>

また、文部科学省平成30年度教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業「即興型英語ディベートの指導者育成に関する遠隔研修の開発」においても取り扱われているPDA認定教育ジャッジの育成にもつなげます。

2. 日程

2021年12月25日(土)、26日(日)

3. 会場

オンライン開催 (Zoom)

4. 主催：一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

共催：東京大学生産技術研究所、大阪府立大学

後援 (申請中)：文部科学省、朝日新聞社、朝日中高生新聞、全国高等学校校長会

一般社団法人 日本英語交流連盟、

一般社団法人 日本高校生パーラメンタリーディベート連盟

協賛 (申請中)：東京大学生産技術研究所次世代育成オフィス (ONG)

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

※例年からの変更点に下線を引いています。

5. 参加対象

日本在住の高校生。1 チーム 3 名（同一校より）でお申込みください。

同一校より 1 チーム申込みできます。

以下の条件に該当する生徒は、チームに 1 名までの申込みとなります。

- (1) 英語を第 1 言語、第 2 言語とする国で 2 年以上滞在経験のある生徒（就学前の滞在は不問）
- (2) インターナショナルスクールまたはそれに相当する学校に 2 年以上通学経験のある生徒
- (3) 家庭または学校で常用的に英語を使っている生徒

6. 参加費

PDA 学校会員：20,000 円（1 チーム）

非会員：30,000 円（1 チーム）

7. 賞（予定）

- 優勝・準優勝・第 3 位
- ベストディベーター賞、POI 賞
- 授業導入優秀賞、授業導入賞
- ベストジャッジ賞

<新設（予定）>

- 文部科学大臣賞：ベストスピーカー（個人総合点の最も高い個人）へ授与

※優勝・準優勝・第 3 位、授業導入優秀校の合計約 5 校に、2022 年 1 月開催の世界交流大会への出場権を進呈します。

The 7th PDA High School Parliamentary Debate World Congress 2022

第 7 回高校生パーラメンタリーディベート世界交流大会 2022

日程：2022 年 1 月 21 日（金）・1 月 22 日（土）

場所：オンライン開催（Zoom）

参加国：海外より 12 か国、日本より 5 チーム程度

大会参加費：一人あたり 10,000 円（国内参加者）

8. タイムスケジュール

<p>2021年12月25日(土)</p> <p>9:30 受付</p> <p>10:00 開会式、対戦表発表</p> <p>10:20 ジャッジブリーフィング</p> <p>10:30 R1 論題発表、準備</p> <p>10:45 R1 ラウンド実践</p> <p>11:05 R1 ジャッジ</p> <p>11:30 昼休み</p> <p>12:30 R2 論題発表、準備</p> <p>12:45 R2 ラウンド実践</p> <p>13:05 R2 ジャッジ</p> <p>13:35 レクチャー</p> <p>14:10 R3 論題発表、準備</p> <p>14:25 R3 ラウンド実践</p> <p>14:45 R3 ジャッジ</p> <p>15:30 R4 論題発表、準備</p> <p>15:45 R4 ラウンド実践</p> <p>16:05 R4 ジャッジ(クローズ)</p> <p>16:15 まとめ</p> <p>16:30 終了</p>	<p>2021年12月26日(日)</p> <p>9:30 受付</p> <p>10:00 準々決勝進出チーム、 ジャッジの発表</p> <p>10:30 準々決勝論題発表、準備 キーノートレクチャー①</p> <p>10:45 準々決勝ラウンド実践</p> <p>11:10 昼休み</p> <p>12:10 準決勝進出チームの発表</p> <p>12:15 準決勝論題発表、準備 キーノートレクチャー②</p> <p>12:30 準決勝ラウンド実践</p> <p>12:50 休憩</p> <p>13:15 決勝進出チームの発表</p> <p>13:20 決勝論題発表、準備 キーノートレクチャー③</p> <p>13:35 決勝ラウンド実践 3位決定ラウンド実践</p> <p>14:00 休憩</p> <p>14:15 表彰式</p> <p>15:15 終了</p>
---	---

9. 申込み方法

募集要項をご確認のうえ、以下のウェブサイトよりお申込みください。

<http://www.pdpda.org>

申込期間：公開日～11月14日(日)

事務局からの参加校決定通知後、参加費用のお振込みをお知らせいたします。

※例年の多数のご希望に応え、本年度は受入数上限を引き上げる予定です。

※申し込み多数の場合は、PDA 学校会員、授業導入実績、地域交流大会への参加歴、学校のPDA認定教育ジャッジの数、申し込み順等を考慮し、参加校を決定いたします。

※学校の多様性の観点から、できるだけ各都道府県から1校が参加できるよう配慮します。

10. ジャッジ参加

本大会のジャッジは、PDA 認定教育ジャッジ他、即興型英語ディベートの経験および教育的配慮がある社会人、大学生・院生、教員を対象とします。授業での即興型英語ディベートの推進を一つの要とする PDA の活動趣旨から、各校からの教員がジャッジとしてご参加されますことを原則とします。(授業導入に向け教員がジャッジすることを意図としているため、他校や OBOG ジャッジの登録ではありません。) PDA における体験会、交流大会、合宿、大会、教員研修会等に参加経験がなく、即興型英語ディベートの進行およびジャッジに不慣れな場合は、事前のジャッジ研修会へご参加ください。場合にに応じて、他の教員と 2 人でジャッジを担当いただく配慮をさせていただきます。教員の方で、自校のチーム参加は伴わず、ご自身がジャッジ参加されることも歓迎です。英語科以外の教員のご参加も歓迎です。

※大会にジャッジ参加された中から、ベストジャッジ賞に選出された上位 12 名に、2022 年 1 月開催の The 7th PDA High School Parliamentary Debate World Congress へのジャッジ出場権を進呈します。

大会参加費：一人あたり 10,000 円

※ただし、上位 3 名の大会参加費は当協会が負担いたします。

11. 授業導入実績

PDA では、授業における即興型英語ディベートの導入を応援しております。授業での即興型英語ディベートの実践は他校へのモデルにもなり、社会的にも大きな貢献を果たすと考えます。よって、学校での取り組みの姿勢・努力を僭越ながら称賛させていただきたいと思います。また、授業導入内容を共有させていただき、全国の高校へ紹介させていただきます。

授業導入実績がある高校また授業導入を予定している高校で、授業導入実績報告書の提出を希望される場合は、次の事項について、授業導入実績報告書フォーマットにしたがって記載ください。

- (1) カリキュラム ※正規のシラバス等への記載があれば、それも別添ください。
- (2) 授業規模
- (3) 地域（他校）への影響
- (4) PDA 認定教育ジャッジ資格を有する教員数

※授業導入実績報告書を提出された高校の中から、上記の項目および全国大会の成績を考慮し、授業導入優秀校を決定いたします。